

ダ・ヴィンチ

［特集］BOOK OF THE YEAR 2010

490 YEN

DA VINCI NO.201 JANUARY 2011

1

本とコミックの情報マガジン

平成11年1月13日第三種郵便物認可
平成23年1月6日発行 毎月1回6日発行

2010年総合ランキングTOP50

ジャンル別ランキング／好きな作家・マンガ家・出版社ランキング

『1Q84』総合第1位受賞コメント掲載！

村上春樹

『1Q84』ファン代表コメント

藤巻亮太（レミオロメン）／渡辺ペコ

［スペシャルインタビュー］

マツコ・デラックス

［泣き笑いランキング］

ライセンス

今年の顔が選ぶオススメ本

芦田愛菜／大島優子（AKB48）／坂本真綾
志磨遼平（毛皮のマリーズ）／南波志帆
ねづっち&木曽さんちゅう（Wコロン）／LiLiCo

2010年出版ニュース

本読みのプロが選ぶ今年の3冊

interview

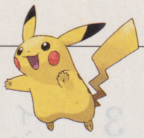
向井 理

有栖川有栖／海野 碧／荻原 浩／乙一／海堂 尊／今野 敏／白川 道／鈴井貴之／鈴木さちこ／中島京子／柳 広司／山田詠美／島田秀平／内田有紀／中谷美紀／渡辺満里奈

2011年、ミステリー&エンターテインメントの隠し玉はコレだ！

あなたの記憶に残った今年の一冊は？

BOOK OF THE YEAR 2010

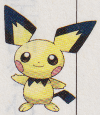


『ポケットモンスター』14年の歴史を振り返る

シリーズ誕生は1996年のこと。その後口コミで人気が広がり、アニメ化、キャラクターグッズ展開も実現。2010年現在、全世界でシリーズ累計1億5000万本以上の売り上げを記録している。

『ポケットモンスター』年表

1996年　ゲームボーイソフト『ポケットモンスター 赤・緑』発売
1999年　ゲームボーイソフト『ポケットモンスター 金・銀』発売
2002年　ゲームボーイアドバンスソフト『ポケットモンスター ルビー・サファイア』発売
2006年　ニンテンドーDSソフト『ポケットモンスター ダイヤモンド・パール』発売
2010年　ニンテンドーDSソフト『ポケットモンスターブラック・ホワイト』発売



『ポケットモンスターブラック・ホワイト』豆知識

来春から北米、欧州でも発売

これまでに75ヵ国でアニメが放映され、世界的人気を誇る『ポケモン』。『ポケットモンスターブラック』『ポケットモンスターホワイト』は、来春から海外でも発売が開始される。ニンテンドーWi-Fiコネクションを介し、世界中の人とポケモンを交換しよう。

大人ユーザーも多数！

小学生を中心に熱い支持を受けてきた『ポケモン』だが、今回は大人ユーザーにも人気拡大。大学の学園祭でポケモンをプレゼントするなど、年齢層の高いユーザーに向けた企画も実施している。

4年かけて制作

開発初期の2年間は、数名でアイデアを練っていたそうだ。構想が固まりシステム開発が進んだ時点でスタッフを参加させ、残る2年で完成へと導いた。

Pokémon ポケットモンスター ブラック　Pokémon ポケットモンスター ホワイト

大人だって『ポケモン』が好き！

ゲームに縁遠い人でも、このタイトルは耳にしたことがあるはず。
『ポケットモンスター』――まさにモンスターソフトと言うべき同シリーズの新作
『ポケットモンスターブラック』『ポケットモンスターホワイト』は、大人も魅了する本格RPG。
ディレクター増田順一氏のインタビューを交えつつ、『ポケットモンスター』の奥深い魅力に迫る。

構成・文＝野本由起

4年ぶりの完全新作は大人に訴えかける作品に

野生のポケモンを「モンスターボール」で捕獲し、パートナーと共に未知なる冒険へ――。世界的人気を誇る『ポケットモンスター』シリーズ完全新作が、4年ぶりに登場した。「子ども向け」の印象が強いシリーズだが、何を隠そう今回の『ポケットモンスターブラック・ホワイト』は大人からも熱い支持を受けているという。

鮮烈なモノトーンのパッケージ、テキストの漢字表記導入など、見た目からして大人受けしそうだが、より深い部分でも「大人」が意識されている。善悪の二元論では片付けられないメッセージ性の強い物語、遊ぶほどに戦術が広がる戦闘システム、Webサイトと連動したコミュニケーション機能。子どもも楽しめるが、大人こそその深い味わいを噛み締めることができる新生『ポケモン』。かつて熱中した「卒業生」も、これから始める「新入生」も、いざ冒険の地へ！

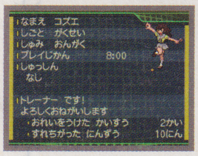
つなげて広げるポケモンの世界！

完全新作『ポケットモンスターブラック』『ポケットモンスターホワイト』

通信機能を大幅強化



ニンテンドーDSの通信機能を生かし、他のプレイヤーとのコミュニケーションも強化。他のプレーヤーの冒険を手助けしたり、ポケモンを交換・対戦させたり、「すれ違い通信」でプレイヤーの情報を交換したり、遊び方はいろいろ。さらにWebサイト「ポケモングローバルリンク」との連動により、ポケモンの夢の世界を覗く「ポケモンドリームワールド」、全国のプレイヤーの対戦成績を閲覧する「グローバルバトルユニオン」も楽しめる。



DS同士で

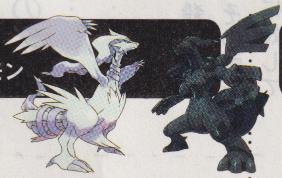
通信デバイスの「Cギア」をONにしておくと、周囲のプレイヤーと自動的に通信が行なわれる「すれ違い通信」。さらに冒険のサポート、ポケモンの交換などを行なう機能も。

PCで

ポケモンの夢の中で遊んだり、全国のプレイヤーのランキングや自分の成績が見られる連動サイトもオープン。ニンテンドーDSだけでなく、パソコン用のWebサイトでも『ポケモン』を楽しめる。



ポケモン一新！ 100種類以上の新ポケモン





新たなポケモンたちが加わり、バトルシステムも進化。3VS3のトリプルバトル、戦うポケモンを3匹から選ぶローテーションバトルも導入。



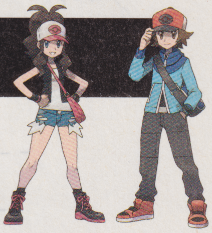
舞台の変更にともない、出現するポケモンも過去のシリーズから一新されている。100種類以上にのぼる新たに登場するポケモンは、すべて新種！　四季によって異なるポケモンが出現したり、『ポケットモンスターブラック』『ポケットモンスターホワイト』でバージョンによって出現するポケモンが異なっていたり（通信機能により交換可能）、未知のポケモンを探す楽しみも深まっている。初めて見るポケモンと遭遇した時の興奮、高揚感は格別！

最初に選べるのはこの3匹！



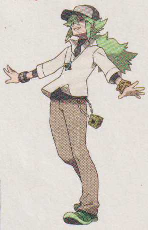
最初のパートナーとなるポケモンは、くさタイプのツタージャ、ほのおタイプのポカブ、みずタイプのミジュマルの3種。それぞれ得意とする攻撃方法、弱点が異なる。

新たな舞台で伝説のポケモンを追う

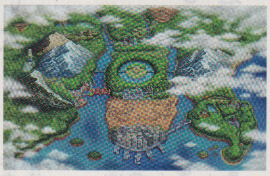


舞台となるのは、ニューヨークをモチーフとしたイッシュ地方。新米トレーナーになった主人公は、ポケモン図鑑を完成させるためイッシュ地方に生息するポケモンを探す旅に。かくして仲間や相棒のポケモンと共に、各地を旅する主人公。未知なるポケモンたちを見つけだし、図鑑を完成させることができるだろうか。一方、そんな彼らの前に立ちはだかるのが、ポケモン略奪などの悪事を働くプラズマ団や「ポケモン解放」を主張する謎の青年N（エヌ）。ストーリーを進めるうち、彼らの目的、伝説のポケモン「レシラム」「ゼクロム」との関係も明らかに！

主人公は男の子か女の子、どちらか好きなほうを選択できる。晴れてポケモントレーナーになった主人公は、幼なじみたちといっしょに広い世界へと旅立ってゆく。



主人公の行く先々に現われる謎の青年。ポケモンの解放を訴え、自らの正しさを確かめるために行動している。



『ポケットモンスター』をもっと楽しむためのBOOK＆DVD

DVD

『劇場版ポケットモンスター ダイヤモンド・パール 幻影の覇者 ゾロアーク』
メディアファクトリー　4179円　12月17日発売



旅の途中、不思議なポケモン「ゾロア」に出会ったサトシたち。仲間を探すゾロアに協力を誓い、一行はクラウンシティをめざすことに。しかし、街では伝説のポケモンが暴れ、人々はパニック状態。このポケモンこそゾロアが探していた仲間「ゾロアーク」だった……！　設定資料集、スケッチ集など映像特典を多数収録した劇場版アニメDVD。

BOOK

『ポケットモンスター ブラック・ホワイト 公式完全ぼうけんクリアガイド』
メディアファクトリー　830円



『ポケットモンスターブラック・ホワイト』の公式完全攻略本。冒険のはじまり・カノコタウンから、各地のジム、チャンピオンロード、ポケモンリーグまではもちろんのこと、エンディング後に行けるようになる世界やおこるイベント、そして殿堂入りまで。ストーリーのすべてをだれにでもわかりやすく紹介した全プレイヤー必携の書。

『ポケットモンスター ブラック・ホワイト 公式イッシュ図鑑完成ガイド』
メディアファクトリー　935円



このガイドブックで、イッシュ図鑑の完成を目指そう！　幻のポケモン「ビクティニ」を含む、150匹以上の新ポケモンのデータを完全収録。わざマシンやどうぐの入手方法といった、冒険にかかせないデータも大公開。新しい楽しみがいっぱいの通信プレイ、バトルサブウェイやポケモンミュージカル攻略など、とことん遊びつくすための情報満載。

CHECK

ニンテンドーDS
『ポケットモンスターブラック』
『ポケットモンスターホワイト』
ポケモン　RPG　各4800円



ポケモン図鑑の完成をめざし、新米トレーナーとして旅する主人公。そんな彼の前に、ポケモンを人間から救うべく略奪を行なうプラズマ団、ポケモンの解放を説く謎の青年Nが現われる……！　登場ポケモンを一新し、新たな舞台イッシュ地方で冒険を繰り広げる『ポケットモンスター』シリーズ最新作。基本的な内容は『ポケットモンスターブラック』『ポケットモンスターホワイト』ともに同じだが、出現するポケモンや場所が一部異なる。2010年11月時点、2タイトル合計で400万本を超える売り上げを記録している。

株式会社ゲームフリーク
増田順一氏 スペシャルインタビュー
『ポケットモンスターブラック・ホワイト』ヒットの理由

モノトーンのパッケージ、ニューヨークを想起させる舞台、一新されたポケモン……。
すべてが新鮮で、すべてが異色の『ポケットモンスターブラック』『ポケットモンスターホワイト』。
その企画コンセプト、大人の楽しみ方をディレクター・増田順一氏に伺った。

取材・文＝野本由起　写真＝森 栄喜

開発初期から大人を意識してシナリオも大人向けに

『ポケットモンスターブラック・ホワイト』は、従来の〝子ども向け〟イメージを脱却した〝大人も楽しい『ポケモン』〟。ディレクターの増田順一氏は、企画当初から〝大人〟を念頭に置いていたという。

「これまでの『ポケモン』でも、子どもから大人まで敷居を感じず遊べるように制作してきました。でも、成長すると〝卒業〟する方も多い。それが悔しかったんです」

そこで今回は、考え方を一から変更。「クールな『ポケモン』」をめざそうと企画を練りあげていった。そんな中、まず俎上に上がったのがネットワーク機能だった。

「『ポケモン』は、ポケモンの交換を通じて他の人とコミュニケーションするゲームです。でも、大人は見知らぬ人に〝交換しよう〟なんて言えません(笑)。そこで考えたのが、〝恥ずかしくない交換方法〟。ネットを介して、知らないうちにポケモンを交換できる機能でした。それに通信中、ニンテンドーDSのランプが光っているとなんだかカッコいい(笑)。隣で見ている人が欲しくなるハイテク感、カッコよさも、大人向けに意識した点です」

また、舞台もニューヨークをモチーフにしたイッシュ地方へ移行。それに伴いポケモンも一新され、大人も子どもも同じスタートラインで遊べるようになった。

「取材でニューヨークに行きましたが、まさに人種のるつぼ。マンハッタンなんて、いろいろな人種が日替わりでお祭りをやっているんです。うるさくないのかなと思って現地の方に聞いてみたら、『みんな我慢してるんだよ』って(笑)。その面白さを表現したくて、今回はさまざまな人種を登場させています」

人々が我慢を重ね、互いを許し、認めながら生活する街ニューヨーク。その優しいたたずまいは、『ポケモン』が持つメッセージ性にもつながっている。

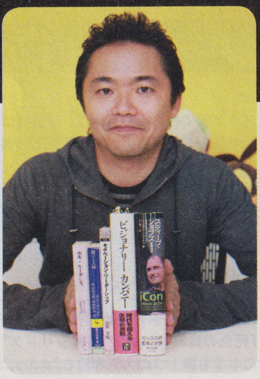
「僕は『ポケモン』を通じて今より優しい世界を描きたいんです。簡単に言えば、ラブ&ピースの世界観。今回はニューヨーカーの反戦思想、互いに忍従する姿を取り入れ、理想の世界を描いています」

メッセージを強く打ち出した分、シナリオも厚みを増している。パッケージは「黒」と「白」だが、主人公は白黒つけず、その狭間を歩いてゆく。シンプルな勧善懲悪論では語れない、じっくり考えさせられる物語。イベントをひとつクリアすると徐々に真実に近づいていく、連作短編集のような形式も本好きにはうれしい。

「『ポケモン』というとバトルもののイメージが強いですが、ポケモンを育てる楽しさ、シナリオを進める読み物としての面白さも味わえます。エンディングを迎えたあとに物語について話し合ったり、お母さんと子どもがいっしょになって遊んだり、幅広く楽しんでいただきたいですね。来春からは北米、ヨーロッパでも発売されるため、コミュニケーションもワールドワイドに。今からプレイしておけば、海外の方とポケモンを交換する時、ちやほやされますよ(笑)」



ますだ・じゅんいち●1968年生まれ。株式会社ゲームフリーク取締役 開発部長。『ポケットモンスター』第1弾から同シリーズに携わり、『ポケットモンスター クリスタルバージョン』以降ディレクターを務める。ちなみに『ポケットモンスターブラック・ホワイト』でいちばん好きなポケモンはビクティニ。最初に選んだポケモンはポカブ。



増田順一氏 愛読
クリエイター必携ブックガイド

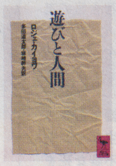
「新しいアイデアを思いつくのは、電車に乗っている時と本を読んでいる時」と語る増田氏。「遊び」の本質について語った人文書、ゲームのアイデアをつかむビジネス書など、付箋がびっしり貼られた5冊の愛読書を紹介していただいた。

『ホモ・ルーデンス』
ホイジンガ／著　高橋英夫／訳
中公文庫　920円



"遊び"の定義、歴史上で"遊び"が果たした役割をひもとく本。「古来、文化は遊びが作り出してきました。戦争だってスポーツだって"遊び"。大人になると人は真面目になり、遊ばなくなります。でも、時には遊びも必要。その重要性がわかる本でもあります」(増田)

『遊びと人間』
ロジェ・カイヨワ／著　多田道太郎、塚崎幹夫／訳
講談社学術文庫　1260円



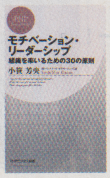
遊びを競争・運・模擬・眩暈の4種類に分類し、遊戯論を展開。「ゲームのアイデアを思いついた時、まず4種類のどこに分類されるか考えます。男性は競争、女性は模擬を好むため、女性に訴えかけるなら模擬の要素を取り入れる、という感じ。ゲーム企画に役立つ一冊」(増田)

『ビジョナリー・カンパニー ―時代を超える生存の原則』
ジェームズ・C・コリンズ、ジェリー・I・ポラス／著
山岡洋一／訳　日経BP社　2039円



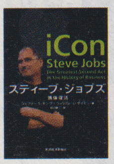
時代を超え、際立った存在であり続ける企業＝ビジョナリー・カンパニー。トップ企業18社の歴史を調査し、ライバル企業との比較を通じて成功の理由を明かした全米ベストセラー。「"ビジネス書"としてではなく、ゲームのアイデアを求めて読むことが多いですね」(増田)

『モチベーション・リーダーシップ 組織を率いるための30の原則』
小笹芳央　PHPビジネス新書　882円



組織を動かすには、ひとりひとりのモチベーションが大切。独自の視点で、その施策を説いたビジネス書。「『ポケモン』は、人とのコミュニケーションを重視したゲーム。そのためモチベーションの上げ方など、"人"について書かれた本がアイデアに役立つんです」(増田)

『スティーブ・ジョブズ 偶像復活』
ジェフリー・S・ヤング、ウィリアム・L・サイモン／著
井口耕二／訳
東洋経済新報社　2039円



AppleCEOスティーブ・ジョブズが同社を追放された後、トップに返り咲くまでを描いた非公認ノンフィクション。「ジョブズは他人のことを気にしない人。落ち込んだ時、『あー、ジョブズぐらい自由奔放でもいいのかな』と安心するために読みます(笑)」(増田)

増田順一氏も作曲を担当！
『ポケットモンスターブラック・ホワイト』音楽の世界

『ニンテンドー DS ポケモン ブラック・ホワイト スーパーミュージックコレクション』
メディアファクトリー　2625円

CD



『ポケットモンスターブラック・ホワイト』の楽曲をデジタルマスタリングした豪華4枚組CD。ボーナストラック4曲を含む全173曲、トータル3時間50分以上のサウンドを収録。作曲も手がける増田さんは、おもにバトルシーンで流れる楽曲を担当している。「街で流れる音楽は、統一感を取るよりもいろいろな国の印象を与えるようにしています。自分が担当したバトルの曲では、『戦闘！ゲーチス』と『決戦！N』がお気に入り。プラズマ団の幹部・ゲーチスの名は、ドイツ語の音名ゲー（G）とツィス（C#）に由来しています。この2つの音の間隔は"悪魔の音程"とされ、古くは忌み嫌われていました。ゲーチスの曲では、あえてこの音程を使って不気味さを出しています。『決戦！N』は、Nの賢さを表現するため"素数"をモチーフに作曲しました。鍵盤の真ん中から数えて素数になる音を拾い、楽曲を作ったんです。ノリもよく、自分としては作りやすいタイプの曲でした」(増田)